

福井県感染症発生動向調査速報

<<平成30年>>

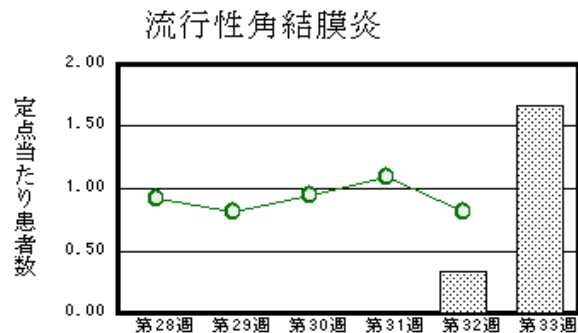
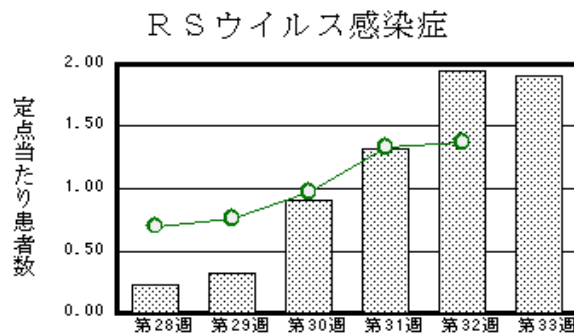
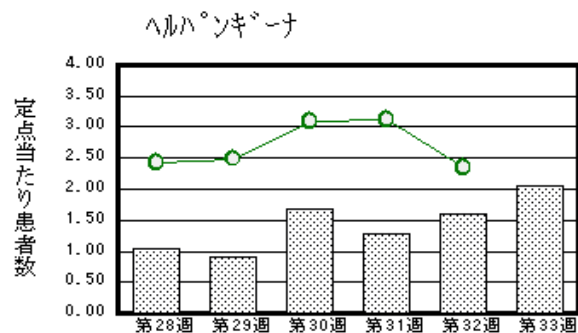
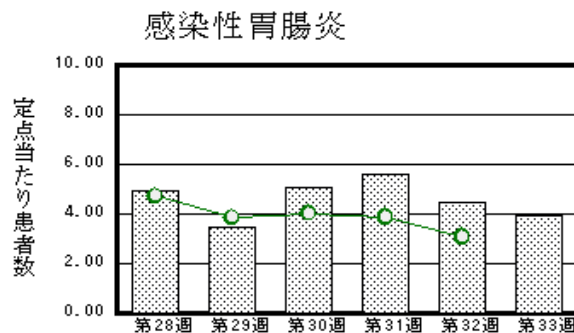
<週報> 第33週 (平成30年 8月13日～8月19日)

発行日：平成30年8月22日

発行：福井県健康福祉部健康増進課
福井県衛生環境研究センター
kansen@erc.pref.fukui.jp

◆注目疾患の動向

- 【今週の上位5疾患】①感染性胃腸炎86名(3.91名) ②ヘルパンギーナ45名(2.05名) ③RSウイルス感染症42名(1.91名) ④流行性角結膜炎5名(1.67名) ⑤A群溶血性レンサ球菌咽頭炎26名(1.18名)
()内は定点当たり人数
- 【報告数の多い疾患】①感染性胃腸炎(86名) ②ヘルパンギーナ(45名) ③RSウイルス感染症(42名) ④A群溶血性レンサ球菌咽頭炎(26名) ⑤手足口病(18名)
- 【感染性胃腸炎】報告数は86名です。定点当たり報告数は減少しました(4.45名→3.91名)。地域別にみると、福井地区7.71名、二州地区7.33名、坂井地区1.67名、若狭地区1.00名、丹南地区0.60名の順となっています。
- 【ヘルパンギーナ】報告数は45名です。定点当たり報告数は増加しました(1.59名→2.05名)。地域別にみると、若狭地区3.50名、福井地区3.14名、坂井地区1.67名、奥越地区1.50名、丹南地区1.20名、二州地区0.67名の順となっています。
- 【RSウイルス感染症】報告数は42名です。定点当たり報告数は減少しました(1.95名→1.91名)。地域別にみると、奥越地区3.50名、坂井地区3.00名、福井地区2.43名、二州地区1.33名、丹南地区1.00名の順となっています。
- 【流行性角結膜炎】報告数は5名です。定点当たり報告数は増加しました(0.33名→1.67名)。地域別にみると、福井地区2.00名、丹南地区1.00名の順となっています。



※ 棒グラフは福井県、折れ線グラフは全国の数値を表しています。

◎ 各疾患の動向グラフについては福井県感染症情報のホームページをご覧ください。

◆感染症週報全国版の要点

2018年第31週号(7月30～8月5日)要点

発生動向総覧	<第31週>ヘルパンギーナの定点当たり報告数は第19週以降増加が続いている
注目すべき感染症	<今週は該当記事はありません>
感染症関連情報	◆海外感染症情報 エボラウイルス病-コンゴ民主共和国北キブ州 ◆その他 全数報告サーベイランスによる国内の百日咳報告患者の疫学(更新情報)-2018年疫学週 第1週～26週-/日本の輸入デング熱症例の動向について(2018年8月15日更新)
速報	<今週は該当記事はありません>

※ 詳細は国立感染症研究所感染症疫学センターのホームページをご覧ください。http://www.nih.go.jp/niid/ja/from-idsc.html

◆全数届出の感染症(福井県)

- 1 類感染症：報告はありませんでした。
- 2 類感染症：結核 7名の報告がありました。
- 3 類感染症：腸管出血性大腸菌感染症 1名の報告がありました（下表参照）。
- 4 類感染症：A型肝炎 1名、レジオネラ症 1名の報告がありました。
- 5 類感染症全数把握対象：梅毒 1名、百日咳 2名の報告がありました。

疾病名	腸管出血性大腸菌感染症(3類感染症)	
患者	男性 1名	
血清型	O157	
主な症状	腹痛	
感染原因・感染経路	調査中	
平成30年	福井県	有症者 12名、無症者 5名
	全国	1,501名(7月29日現在)
平成29年同時期届出累計	有症者 13名、無症者 5名、全国 1,215名	

◆福井県感染症発生動向調査

[定点報告:五類感染症(週報分)] 平成30年 第33週 平成30年8月13日(月)～平成30年8月19日(日)

定点種別 (定点数)	保健所 病名	福井	坂井	奥越	丹南	二州	若狭	計	前週	全国(32週)
インフルエンザ' (35)	インフルエンザ (鳥インフルエンザ' を除く)				3 0.38			3 0.09	1 0.03	191 0.04
小児科 (22)	※1 RSウイルス 感染症	17 2.43	9 3.00	7 3.50	5 1.00	4 1.33		42 1.91	43 1.95	4090 1.37
	咽頭結膜熱	3 0.43			2 0.40	3 1.00		8 0.36	6 0.27	1180 0.39
	A群溶血性レンサ 球菌咽頭炎	9 1.29	2 0.67	5 2.50	5 1.00	5 1.67		26 1.18	38 1.73	3292 1.10
	感染性胃腸炎	54 7.71	5 1.67		3 0.60	22 7.33	2 1.00	86 3.91	98 4.45	9119 3.05
	水痘					1 0.33		1 0.05	3 0.14	591 0.20
	手足口病	1 0.14		3 1.50		14 4.67		18 0.82	40 1.82	4096 1.37
	伝染性紅斑	1 0.14						1 0.05		663 0.22
	突発性発しん	2 0.29		1 0.50	1 0.20	5 1.67	2 1.00	11 0.50	13 0.59	1174 0.39
	ヘルパンギーナ	22 3.14	5 1.67	3 1.50	6 1.20	2 0.67	7 3.50	45 2.05	35 1.59	7020 2.35
流行性耳下腺 炎	5 0.71			2 0.40			7 0.32	11 0.50	354 0.12	
眼科 (3)	急性出血性結膜 炎		*	*		*	*			3 0.00
	流行性角結膜 炎	4 2.00			1 1.00			5 1.67	1 0.33	515 0.81
基幹 (6)	細菌性髄膜炎								1 0.17	10 0.02
	無菌性髄膜炎									21 0.04
	マイコプラズマ肺 炎					1 1.00		1 0.17	1 0.17	108 0.23
	クラミジア肺炎(オウム 病は除く)									1 0.00
	※2 感染性胃腸 炎(ロタウイルス)									2 0.00
	インフルエンザ (入院患者数)								1 0.17	※3

インフルエンザは、小児科定点+内科定点 *欄には定点はありません

細字は定点当たり患者数

(注) ※1は、平成15年11月5日以降届出対象疾患。

※2は、平成25年10月14日以降届出対象疾患。

※3は、2017/2018シーズンの全国の集計は第19週で終了いたしました。

◆福井県感染症発生動向調査(定点報告:五類感染症)

平成30年第33週 平成30年8月13日(月)～平成30年8月19日(日)

インフルエンザ 定点	インフルエ ンザ(鳥イン フルエンザ を除く)	小児科 定点	※1 RSウイ ルス感 染症	咽頭結 膜熱	A群溶 血性レ ンサ球 菌咽頭 炎	感染性 胃腸炎	水痘	手足口 病	伝染性 紅斑	突発性 発しん	ヘルペ ンギー ナ	流行性 耳下腺 炎	眼科・基幹 定点	急性出血 性結膜炎	流行性角 結膜炎	細菌性髄 膜炎	無菌性髄 膜炎	マイコプラ ズマ肺炎	クラミジア 肺炎(オウ ム病を除 く)	※2 感染 性胃腸炎 (ロタウイ ルス)	インフル エンザ(入 院患者 数)	
～5ヶ月		～5ヶ月	10								1		～5ヶ月									
～11ヶ月		～11ヶ月	10		1	10				3	4		～11ヶ月									
1歳		1歳	16	3		17	1	6		5	13		1歳									
2歳	1	2歳	3	1	4	9		6		1	11		2歳		1							
3歳		3歳	1	1	5	12		2		2	4	2	3歳									
4歳		4歳		1	3	3		1			6		4歳									
5歳	1	5歳	1	1	7	4		2	1		4		5歳									
6歳		6歳			2	7		1			1		6歳									
7歳	1	7歳		1		4						1	7歳									
8歳		8歳	1			5						1	8歳									
9歳		9歳			1	4					1	1	9歳									
10～14歳		10～14歳			1	8						2	10～14歳									
15～19歳		15～19歳			1	1							15～19歳									
20～29歳		20歳以上			1	2							20～29歳		1			1				
30～39歳													30～39歳		1							
40～49歳													40～49歳		1							
50～59歳													50～59歳		1							
60～69歳													60～69歳									
70～79歳													70歳以上									
80歳以上																						
合計	3	合計	42	8	26	86	1	18	1	11	45	7	合計		5			1				
前期計	1	前期計	43	6	38	98	3	40		13	35	11	前期計		1	1		1				1
当期間/前期	3	当期間/前期	0.98	1.33	0.68	0.88	0.33	0.45	***	0.85	1.29	0.64	当期間/前期	***	5		***	1	***	***		
増減数	2	増減数	-1	2	-12	-12	-2	-22	1	-2	10	-4	増減数		4	-1						-1

(注)※1は、平成15年11月5日以降届出対象疾患

***は前期計が“0”のとき

※2は、平成25年10月14日以降届出対象疾患